

事業所名 りんく田原教室

公表日 2026年 3月 28日

利用児童数

回収数

18

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	16			2		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17		1			現状の取り組みが十分に伝わっていない、もしくは実施内容にばらつきがある可能性があると認識しております。 該当項目については、内容の見直しと実施状況の確認を行い、全職員で共通認識を持った上で対応の質を統一していきます。 また、保護者の皆様へも分かりやすく伝わるよう、説明や周知方法の改善を図ってまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15		1	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	1		2		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	3		1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1		2		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1		1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16			2	よくイベントを企画して下さるので、今後もご家族で楽しんでいただけるイベントを継続しながら、より多くの方にご参加いただける内容や機会を検討していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17			1	アプリ（バンド）を用いて両親共にりんくさんと連絡が取りやすい。	今後も保護者の皆さまの不安やご希望に対して、迅速かつ丁寧に対応できるよう、職員間での情報共有を徹底し、安心してご相談いただける体制を維持していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13		1	4		支援や対応の実施状況にばらつきがあると認識しております。 今後は、実施基準や対応方法を明確にし、職員間での共有・振り返りを行うことで、安定した支援提供ができる体制を整えていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			4		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18				りんく行くのがルーティンになってます。	・今後も楽しく安心して過ごせる環境づくりを大切に、継続的な支援に努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。		2	1	1	・りんくさんの利用がない日でも着替えてリュックを背負って「りんく（行きたい）」と意思表示して外出しようとしています。楽しんで過ごせているようです。ありがとうございます。 ・親としては助かりますが勉強が時々嫌になるようです。先生とやる量は相談するよう伝えていきます。	・今後も楽しく安心して過ごせる環境づくりを大切に、継続的な支援に努めていきます。 ・学習量や内容については、お子さまの様子を見ながら無理のない範囲で調整し、意欲を大切に支援を行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				重度知的障害のある息子ですが、りんくさんのおかげで支援学級で算数と国語の範囲を終えることができました。日々計算や漢字など、息子の興味のある分野を伸ばしていただいで、本人も自信につながっているようです。凸凹があり、日々の生活で苦手なことの克服ももちろん課題ではありますが、学習という、できることを伸ばしていけるりんくさんの環境は息子にとってありがたいです。いつもありがとうございます。	今後もお子さまの「できること」を伸ばす支援を大切にしながら、自信や達成感につながる関わりを継続していきます。